



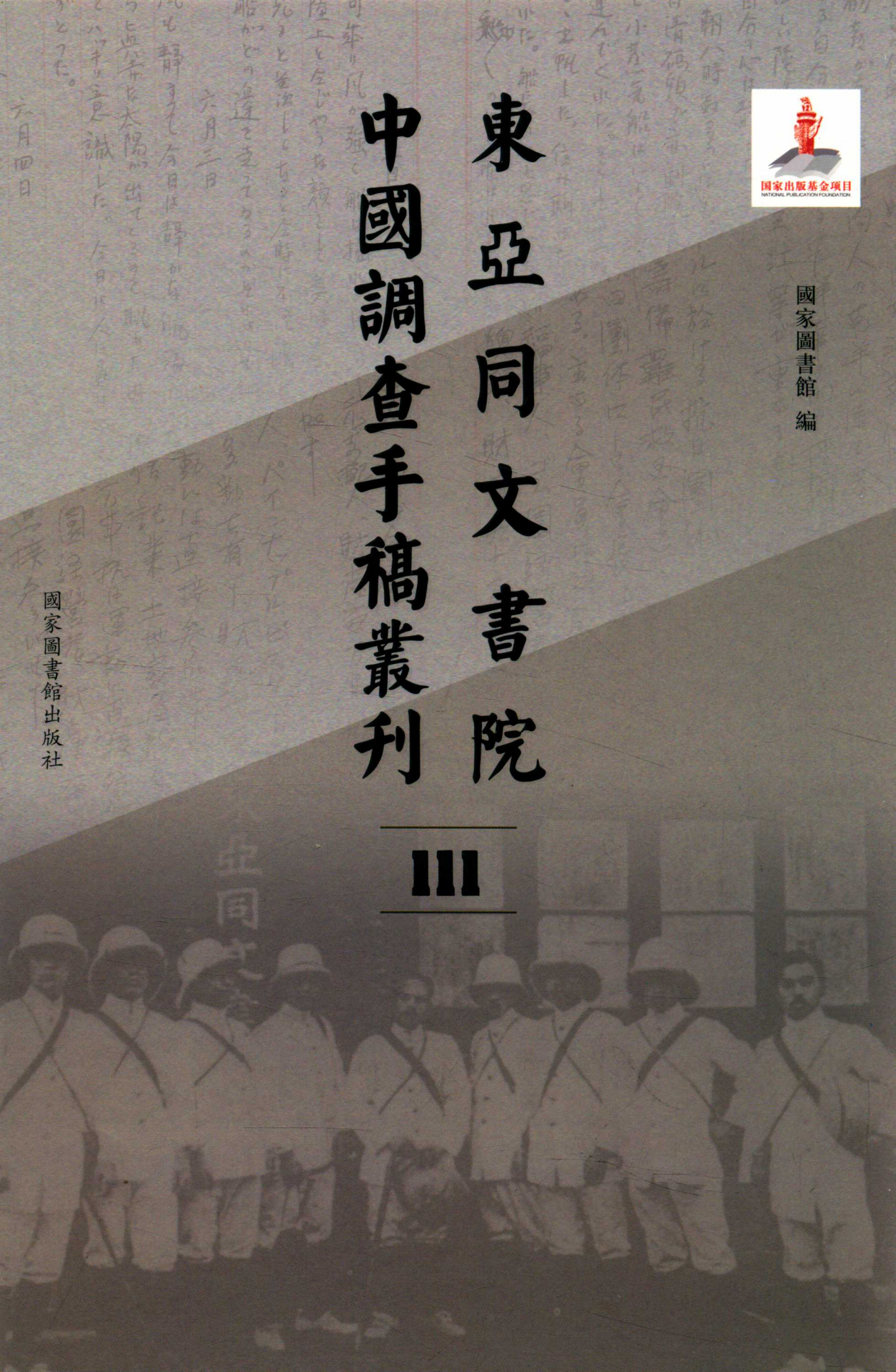
國家圖書館編

東亞同文書院

中國調查手稿叢刊

III

國家圖書館出版社





國家出版基金項目
NATIONAL PUBLICATION FOUNDATION

國家圖書館
編

東亞同文書院 中國調查手稿叢刊

III

國家圖書館出版社

第一一冊目錄

昭和四年（一九二九）調查報告（第二十六期生）

南支港勢調査

華南港灣調査

百枝辰男

第一卷

.....

一

上海に於ける英國及米國の金融並投資機關

英美兩國在滬金融及投資機構

橋口有恒

第二卷

.....

一一五

雲南省ニ於ケル金融問題： 特ニ富滇銀行改革問題

雲南省金融問題： 特別是富滇銀行改革問題 上村清記

第三卷

.....

二三七

北支重要都市教育機關調査

華北重要都市教育機構調査

本多彦次

第四卷

.....

三五一

四川藥材

四川藥材

膠濟、平綏鐵道釐金制度調查
膠濟、平綏鐵路釐金制度調查

矢尾勝治

第五卷

.....

四三九

中尾義男

第六卷

.....

五五九

昭和四年度

南支港勢調査

南支沿岸港勢調査班

百枝辰男

東亞同文書院調查報告用紙

目次

第十篇 序說

第十一篇 香港

第十二篇 概觀

第十三篇 港務

第十四篇 貿易 附 西引要領

第十五篇 航路 附 航路統計 (一九二五年至一九二六年)

第十六篇 航路 附 航路統計 (一九二五年至一九二六年)

第十七篇 倉庫

第十八篇 廣東

第十九篇 概觀

第二十篇 港務

第二十一篇 貿易

第十四節 社會貿易之將來

六二〃

第十五節 稅收之收入

六二〃

第十六節 船舶

七一〃

第十七節 梧州

七五〃

第十八節 概況

七五〃

第十九節 稅差收入

七六〃

第二十節 船舶

七七〃

第二十一節 貿易

七八〃

第二十二節 廈門

八一〃

第二十三節 概況

八一〃

第二十四節 貿易

八一〃

第二十五節 入港船舶

八三〃

第二十六節 廈門旅客往來表

八三〃

才五節台帳と貿易干束

八五頁

才六節航路

八五〃

才六節航路

八七〃

才一節航路

八七〃

才二節港灣

八七〃

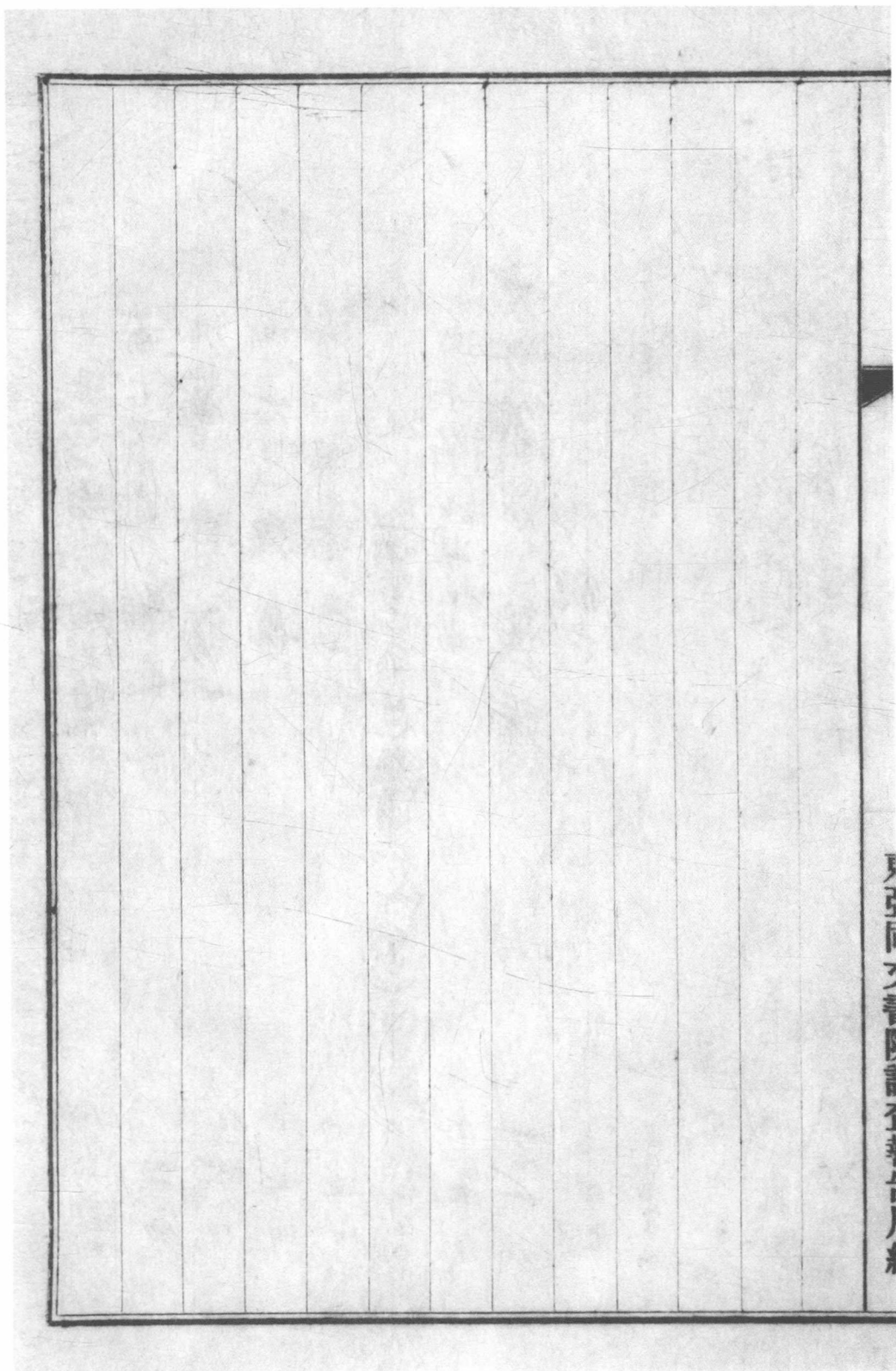
(初級社馬山永道疏濬志、討束)

才三節貿易

九五〃

才六節結語

一〇一〃



り整理補充す如ことを以て終り。

調査の成績に就ては一九二五年のボイコット事件により香港
には貿易が干す統計の公表を妨不止せしるため、得る該資
料を得ることを得ず至大の不便と都合を感せり。

尚ほ廣東其他の諸港に於ても可及的刷新しき資料の
蒐集に努めたり。而し旅行を沛と通じし一九二八年の統
計を得るもの僅少なりしを遺憾とす。(未だ行ノヲ)
高橋時局の影響は依り到底見學不可能と思召し梧
川見學の時而是先に依り可能となりしを尤喜び而し
て他面予定計畫に差支を来さざるを得ず、經費
の都合暨他の事情に依り汕頭厦門に滞留し資料
蒐集の暇を乏しと惜しむ。

本編内各の排列は前編に合す

第一篇に 序説

第二篇 香港

第三篇 廣東

第四篇 梧州

第五篇 厦門

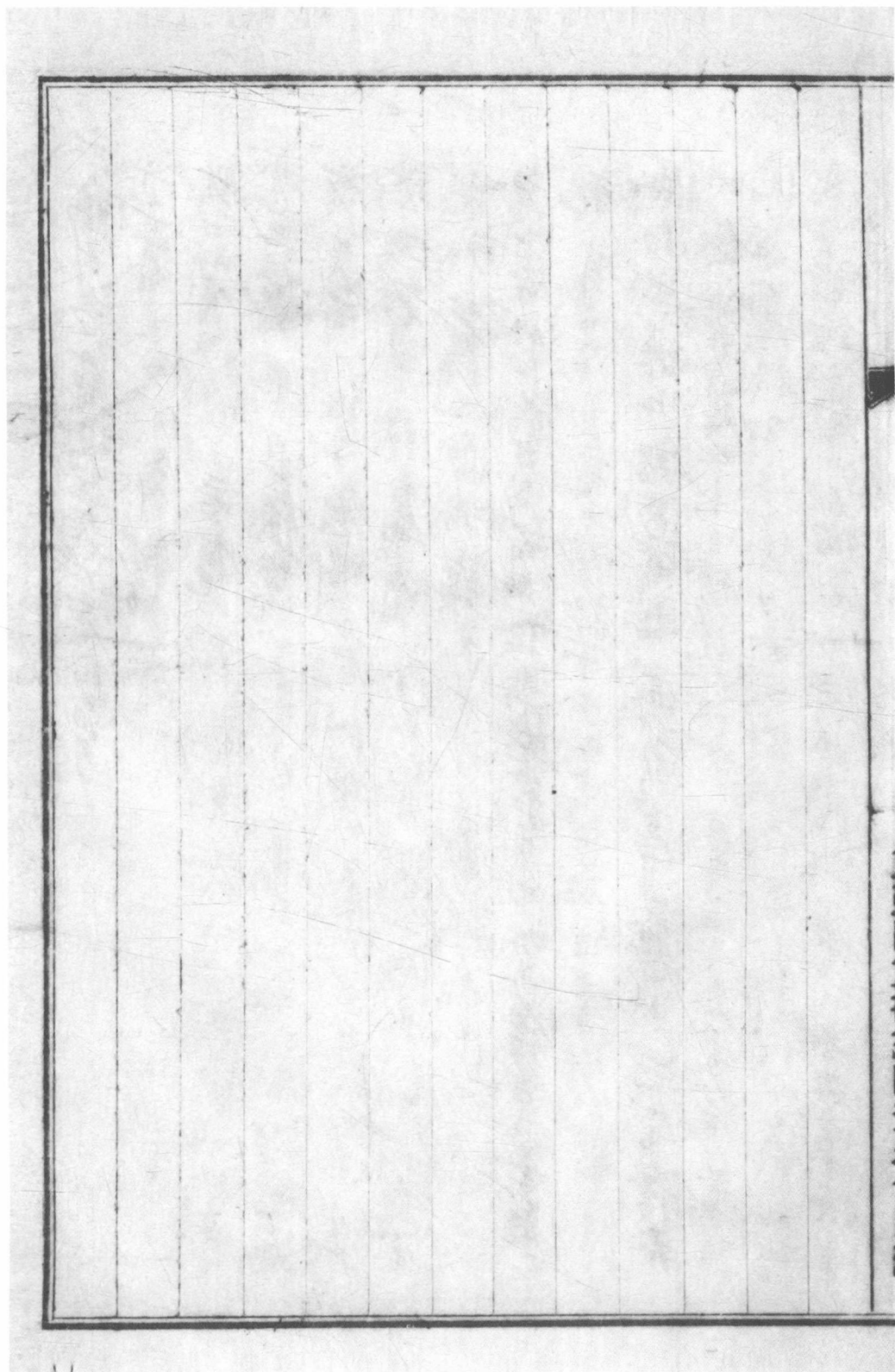
第六篇 汕頭

第七篇 各地に於ける前記の内容各に干し知り得るものをも

記す。

尚ほ之の外に調査日誌一冊あり、併記といへる一層読者の

の便よりらん口



第一卷 南洋支港勢、調査

香港

第一章 香港

一 香港概観

香港

香港

英國領土の一である英國、領土たる香港島及び龍

岩、新界、離島、その他、租借地、及び北に属

する香港島は一八四一年に清國から譲渡せられたもので九龍

半島、尖鼻頭、九龍、新界、及び北に属する香港島は一八四一年に清國から譲渡せられたもので九龍

半島、尖鼻頭、九龍、新界、及び北に属する香港島は一八四一年に清國から譲渡せられたもので九龍

半島、尖鼻頭、九龍、新界、及び北に属する香港島は一八四一年に清國から譲渡せられたもので九龍

半島、尖鼻頭、九龍、新界、及び北に属する香港島は一八四一年に清國から譲渡せられたもので九龍

半島、尖鼻頭、九龍、新界、及び北に属する香港島は一八四一年に清國から譲渡せられたもので九龍

半島、尖鼻頭、九龍、新界、及び北に属する香港島は一八四一年に清國から譲渡せられたもので九龍

半島、尖鼻頭、九龍、新界、及び北に属する香港島は一八四一年に清國から譲渡せられたもので九龍

半島、尖鼻頭、九龍、新界、及び北に属する香港島は一八四一年に清國から譲渡せられたもので九龍

此を以て得るべき香煙と云ふ價値は半減す

奴は政略の師に就する柳屋は昨春に嚴路にて三ヶ
に於ては常御邊知知すは統率にない

九龍は九龍半島の尖端約四平方哩の土地で香港島とは
異なり平地多し然し丘陵などを次第に切崩して平地に填えて
る等大に手を加へてから都市計画の進行に比最近異常
常の美觀を現出するに至り廣く鉄道が完成して以來
年々膨脹し來つた九龍市街は全く面目を一新して近代
的情景を有する繁華な土地となり今では自動車
が織る様に馳驅し居る朝夕露を降く山嶽を背
にして廣大な海に伸びた之の土地は實に理想郷の住宅
地である